

2018 年人権文化セミナー連続講座・第 1 回

～東京・台東区の被差別部落フィールドワーク～

幕末の 13 代弾左衛門は幕府の御典医・松本良順や新撰組の近藤勇などと交流、身分引き上げと幕府軍への参戦。8 代将軍徳川吉宗が金納令に書かれた「穢多」呼称への抗議・第 6 代弾左衛門の町奉行所への書き上げ、東京府に提出した醜名除去の嘆願書などから、幕末の被差別部落出身者の祖先が部落差別に対してどのような抗議をし、どのような自尊感情を持って差別と向き合ったのか、そこから現代の部落差別解消教育の内容と方向性を考えます。また、現代社会の暮らしや文化にも貢献していると畜や皮革生産者、非人の治安、公衆衛生、社会福祉などの社会事業の役割と意義についても学びます。

日時 2018 年 6 月 16 日 (土) 10 時～ 16 時

場所 日本基督教団浅草北部教会 (台東区橋場 1 丁目 33 - 10)

交通 浅草・松屋デパート前の「北めぐりん」バス停留所 9:45 発乗車、「橋場 1 丁目」下車徒歩 3 分。浅草駅から徒歩約 20 分。

参加費 1000 円 (昼食代込) **定員** 10 人

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。また、fax は 03-6302-1920 です。

1. フィールドワーク

案内 水野松男 (NCC 部落差別問題委員会)

10:00 事前学習

12:00 昼食

13:00 フィールドワーク

①皮革産業資料館

②浅草新町裏門跡③白山神社跡④今戸神社

⑤本龍寺⑥弾左衛門屋敷・役所・革靴工場跡

⑦刑場跡⑧紙洗橋⑨溜・千束と場跡、半助地藏

⑩回向院・小塚原刑場跡・非人供養塔・観臓記念碑

⑪延命寺

16:00 終了 / 南千住駅近くの延命寺で解散



皮革産業資料館



13代・弾左衛門



石垣元七



松本良順



近藤勇



延命地藏



観臓記念碑

主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会

新宿区西早稲田 2-3-18-24